

資料提供	
令和3年10月21日	
担当課 (担当者)	高等学校課・教育総務課 (蓑原、武田)
電話	0857-26-7917・7914

令和3年度韓国江原道教育庁との生徒交流について

韓国江原道教育庁との児童生徒交流について、新型コロナウイルス感染症の影響により訪日・訪韓による交流が実施できないため、令和2年度に引き続き、令和3年度もオンラインでの交流を実施する。

- 1 目的 韓国江原道と鳥取県との児童生徒の交流を行い、相互の理解と友好を深めるとともに、国際感覚の豊かな児童生徒の育成を図る。
- 2 日時 1回目 令和3年10月27日(水) 午後4時～午後6時
2回目 令和3年11月10日(水) 午後4時～午後6時
- 3 場所 鳥取県立倉吉西高等学校 リベラ・タベルナ
(江原道はそれぞれの高校から参加予定)
- 4 参加者 計40名
鳥取県側 20名(倉吉西高等学校1～3年生)
江原道側 20名(三一高、石正女子高、聖修高、江陵第一高)
- 5 方法 Zoomによるオンライン交流
倉吉西高校の生徒2名、江原道の生徒2名、計4名のグループを10グループ作る。
1回目は、グループで自己紹介や学校紹介を行い、その後SDGsのグループ討議についてのテーマ設定を行う。2回目は、主に各グループでSDGsに関するテーマについて討論を行い、全体で発表する。
- 6 内容 1回目：教育長・教育監挨拶(動画)、
グループ活動(自己紹介、学校紹介など)
2回目：グループ討論(SDGs)
- 7 その他
鳥取県教育委員会と韓国江原道教育庁は、1995年に姉妹結縁協定を締結して以来、教育長と教育監との相互定期訪問、教員交流、高校生のスポーツ交流、児童生徒の美術作品交流など、さまざまな交流を行ってきている。
本事業は、21世紀の日韓関係を担っていく両国の小・中・高校生同士の交流を行い、相互理解と友好を深めることを目的として、平成13年度江原道からの訪問団を受け入れスタートした。